

「さがんば」(佐賀県学習問題) 問題一覧 (佐賀県小・中学校学習状況調査を基にしたC B T問題)

中学校理科

※ 令和4年度以前に作成した佐賀県小・中学校学習状況調査の問題を基に作成しています。
 ※ 評価の観点にある知技は「知識・技能」、思判表は「思考・判断・表現」を表しています。

さがんば No.	タイトル名	校種 学年	単元/領域	出題の趣旨	学習指導 要領の内容	評価の 観点		問題形式			チェック
						知技	思判表	選択式	短答式	記述式	
01	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 生物の観察と分類の仕方 生物の特徴と分類の仕方01	中1	生物の特徴 と分類の仕方	種子植物についての知識を身に付けている	第2分野(1) ア	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
				被子植物についての知識を身に付けている	第2分野(1) ア	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>		
				双眼実体顕微鏡の正しい操作方法を身に付けている	第2分野(1) ア	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
				マツバボタンが双子葉類であると判断するために観察する部位とその特徴を見いだすことができる	第2分野(1) イ		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>		
02	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 生物の観察と分類の仕方 生物の特徴と分類の仕方02	中1	生物の特徴 と分類の仕方	ルーペの正しい使い方を身に付けている	第2分野(1) ア	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
				ぎんなんの断面の様子から、イチヨウは裸子植物であることを判断することができる	第2分野(1) イ		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
03	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 生物の観察と分類の仕方 生物の特徴と分類の仕方03	中1	生物の特徴 と分類の仕方	シダ植物は、根、茎、葉の区別ができる植物で、胞子でふえるという知識を身に付けている	第2分野(1) ア	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
				単子葉類は、子葉が1枚、葉脈は平行、根はひげ根であるという知識を身に付けている	第2分野(1) ア	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
04	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 生物の観察と分類の仕方 動物の体の共通点と相違点01	中1	動物の体の 共通点と相違点	背骨のある動物は脊椎動物であるという知識を身に付けている	第2分野(1) ア	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			
				動物の特徴から、その動物の種類を考えることができる	第2分野(1) イ		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
				動物の特徴から、その動物の種類を考えることができる	第2分野(1) イ		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
05	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 生物の観察と分類の仕方 生物の特徴と分類の仕方04	中1	生物の特徴 と分類の仕方	種子で仲間を増やす植物が種子植物であるという知識を身に付けている	第2分野(1) ア(イ)	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			
				植物の特徴を基に、ナスを分類することができる	第2分野(1) イ(イ)		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
				双子葉類の太い根が主根であるという知識を身に付けている	第2分野(1) ア(イ)	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			
06	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 生物の観察と分類の仕方 動物の体の共通点と相違点02	中1	動物の体の 共通点と相違点	顕微鏡を正しい手順で使うことができる	第2分野(1) ア(ア)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
				節足動物のうち、エビやカニなどの仲間が甲殻類であるという知識を身に付けている	第2分野(1) ア(イ)	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			
				卵を産んで仲間を増やすことが卵生であるという知識を身に付けている	第2分野(1) ア(イ)	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			
				魚類と両生類の特徴の共通点を指摘することができる	第2分野(1) イ(イ)		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
07	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 水溶液 水溶液01	中1	水溶液	ろ過の正しい操作方法を身に付けている	第1分野(2) ア	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				
				水と砂糖の質量を基に、質量パーセント濃度を求める方法を身に付けている	第1分野(2) ア	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			

08	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 状態変化 状態変化と熱01	中1	状態変化と熱	状態変化についての知識を身に付けている	第1分野(2)ア	○		○	
				ガスバーナーの正しい操作方法を身に付けている	第1分野(2)ア	○		○	
				融点についての知識を身に付けている	第1分野(2)ア	○		○	
09	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 物質の姿 身の回りの物質とその性質01	中1	身の回りの物質とその性質	二酸化炭素に石灰水を加えたときの変化についての知識を身に付けている	第1分野(2)ア	○			○
				二酸化炭素の特徴や気体の集め方の特徴を基に、気体の性質に適した実験を検討し、改善することができる	第1分野(2)イ		○	○	
10	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 物質の姿 身の回りの物質とその性質02	中1	身の回りの物質とその性質	二酸化炭素と酸素は水上置換法で集めることができるという知識を身に付けている	第1分野(2)ア	○			○
				実験で発生した気体が、二酸化炭素や酸素であることを確認する方法を身に付けている	第1分野(2)ア	○		○	
11	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 物質の姿 身の回りの物質とその性質03	中1	身の回りの物質とその性質	沸騰石は、水が急に沸騰するのを防ぐために入れるという知識を身に付けている	第1分野(2)ア	○			○
				物質の加熱中に温度が変化しないときは、2つの状態が混ざっている状態になっているという知識を身に付けている	第1分野(2)ア	○		○	
12	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 水溶液 水溶液02	中1	水溶液	溶解度曲線を基に、水に溶けきれない物質を指摘することができる	第1分野(2)イ(イ)		○	○	
				一定量の水に溶ける物質の最大量が溶解度であるという知識を身に付けている	第1分野(2)ア(イ)	○			○
				ろ過の操作を正しく行うことができる	第1分野(2)ア(イ)	○		○	
13	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 光と音 光の反射・屈折01	中1	光の反射・屈折	全反射についての知識を身に付けている	第1分野(1)ア	○			○
				光の屈折の知識を活用して、水中にあるものの位置を判断することができる	第1分野(1)イ		○	○	
14	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 力の働き 力の働き01	中1	力の働き	重力とつり合っている力の作用点の位置についての知識を身に付けている	第1分野(1)ア	○			○
				ばねののびは力の大きさに比例することがフックの法則であるという知識を身に付けている	第1分野(1)ア	○			○
				実験の結果から、ばねののびを求めることができる	第1分野(1)イ		○		○
15	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 地層の重なりと過去の様子 地層の重なりと過去の様子01	中1	地層の重なりと過去の様子	地層が堆積した当時の環境を知る手掛かりとなる化石が示相化石であるという知識を身に付けている	第2分野(2)ア	○			○
				地層の重なり方から、土地に起こった変化を分析し、解釈することができる	第2分野(2)イ		○	○	
				柱状図と等高線を基に、地層が傾いている方位を分析し、解釈することができる	第2分野(2)イ		○	○	
16	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中1 火山と地震 火山と地震01	中1	火山と地震	P波とS波が届くまでの時間の差が初期微動継続時間であるという知識を身に付けている	第2分野(2)ア(ウ)	○			○
				揺れの伝わる速さを基に、地震が発生した時刻を推定することができる	第2分野(2)イ(ウ)		○		○
17	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 物質の成り立ち 物質の分解01	中2	物質の成り立ち	水に水酸化ナトリウムを溶かすことにより、小さな電圧で分解できるという知識を身に付けている	第1分野(4)ア	○			○
				水の電気分解によって陽極に酸素(O ₂)が発生すること、酸素の確認方法についての知識を身に付けている	第1分野(4)ア	○			○
				電気分解装置に集まる気体の量について、実験の結果を予想することができる	第1分野(4)イ		○		○

18	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 物質の成り立ち 物質の分解02	中2	物質の成り立ち	水の電気分解で、陽極側に発生する気体が酸素であるという知識を身に付けている	第1分野(4)ア(ア)	○	○		
				条件を変えたときの実験の結果を、理論立てて予想し、その理由を説明することができる	第1分野(4)イ(ア)	○		○	
19	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 植物の体のつくりと働き 葉・茎・根のつくりと働き01	中2	植物の体のつくりと働き	BTB溶液の色が変化する条件を調べるために、比較する試験管の組み合わせを正しく指摘することができる	第2分野(3)イ	○	○		
				1つの条件以外を同じにして行う実験が対照実験であるという知識を身に付けている	第2分野(3)ア	○		○	
				BTB溶液の色の変化を、光合成の働きと関連付けて説明することができる	第2分野(3)イ	○		○	
20	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 植物の体のつくりと働き 葉・茎・根のつくりと働き02	中2	植物の体のつくりと働き	道管についての知識を身に付けている	第2分野(3)ア	○		○	
				植物の蒸散実験において、実験の妥当性を検討し、改善することができる	第2分野(3)イ	○		○	
21	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 化学変化 化学変化01	中2	物質の成り立ち	原子や分子のモデルを使って水を表すことができる	第1分野(4)イ(イ)	○	○		
			化学変化	化学変化による熱の伝わり方についての知識を身に付けている	第1分野(4)ア(イ)	○		○	
22	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 化学変化 化学変化02	中2	物質の成り立ち	2種類以上の原子からできている物質が化合物であるという知識を身に付けている	第1分野(4)ア	○		○	
				化学変化	熱を発生する化学変化が発熱反応であるという知識を身に付けている	第1分野(4)ア	○		○
			ブタンを燃焼させたときの、二酸化炭素と水の分子のモデルの個数を考えることができる		第1分野(4)イ	○		○	
23	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 化学変化 化学変化03	中2	化学変化	燃焼についての知識を身に付けている	第1分野(4)ア	○		○	
				マグネシウムが酸素と化合するときのモデルを基に、マグネシウムが二酸化炭素中で酸化するときの正しいモデルを選択することができる	第1分野(4)イ	○		○	
24	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 化学変化 化学変化04	中1	物質の姿	石灰水が白くにごる気体は二酸化炭素であるという知識を身に付けている	第1分野(4)ア	○		○	
				中2	化学変化	還元された銅が再び酸化されないように、ピンチコックを使って、加熱した試験管に空気を流入させないことを指摘することができる	第1分野(4)イ	○	
		還元が起こらなかった理由を説明することができる	第1分野(4)イ			○		○	
25	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 動物の体のつくりと働き 生命を維持する働き01	中1	物質の姿	液体を加熱するときの正しい操作方法を身に付けている	第2分野(3)ア	○		○	
				中2	動物の体のつくりと働き	ベネジクト液についての知識を身に付けている	第2分野(3)ア	○	
		デンプンの有無を判断するために必要な知識を身に付けている	第2分野(3)ア			○		○	
温度の変化による消化酵素の働きの違いについて分析し、解釈することができる	第2分野(3)イ	○				○			
26	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 動物の体のつくりと働き 生命を維持する働き02	中2	動物の体のつくりと働き	だ液が分泌される消化器官が、だ液せんであるという知識を身に付けている	第2分野(3)ア(ウ)	○		○	
				酵素の実験の結果を基に、効率よく汚れが落ちる条件を指摘することができる	第2分野(3)イ(ウ)	○		○	
27	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 動物の体のつくりと働き 生命を維持する働き03	中2	動物の体のつくりと働き	赤血球に含まれるヘモグロビンは酸素と結び付くという知識を身に付けている	第2分野(3)ア	○		○	
				カエルの動脈血と静脈血が混ざる理由を、心臓のつくりから説明することができる	第2分野(3)イ	○		○	
28	「さがんば」(佐賀県学習問題) 理科 中2 動物の体のつくりと働き 刺激と反応01	中2	動物の体のつくりと働き	神経系の働きについて理解している	第2分野(3)ア	○		○	
				刺激に対する反応について調べる実験において、モデル実験を計画することができる	第2分野(3)イ	○		○	